

## 普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)12月27日  
所属名：湖東農産普及課  
番号：F22012  
部門分類：460 農福連携  
発信者名：忠谷

## 農福連携による多賀にんじんの収穫体験が行われました

12月16日、多賀町土田のにんじんほ場において、社会福祉法人杉の子会「杉の子第2作業所」の利用者による収穫体験が行われました。「多賀にんじんクラブ」部会長の説明のあと、利用者10名が、作業所指導員の指導のもと収穫、選別、葉切り作業を体験しました。

令和2年度より、「多賀にんじん」の生産振興と6次産業化・農福連携の推進を目的に、当課、JA、多賀町が検討と働きかけを行い、「杉の子第2作業所」によるにんじん加工品の試作研究と収穫体験の取組が開始されたところです。

本年度からは、両者が協定を結んで実施する「しがのふるさと支え合いプロジェクト」を活用して取り組まれており、これらの取組の充実、発展、継続につながるよう、関係者が情報を共有しつつ一体的に支援しています。

今回は、本年度1回目の収穫体験でしたが、昨年度も経験されていることから、混乱やトラブルもなく、収穫、選別、葉切り、コンテナ詰めまでスムーズに実施できました。

多賀にんじんクラブは、高齢化が進み栽培面積が減少していることから、作業所利用者が、特に負担となる収穫作業を請け負う人材として期待されています。

本年度は、今後2回の収穫体験が計画されており、作業所利用者がより簡単に効率よく作業できる手順や方法を検討し実施できるよう支援する予定です。



収穫体験の様子